

質問書に対する回答

(件名) 東京湾アクアライン連絡道 金田高架橋耐震補強工事

| No. | 質問箇所 | 質問事項 | 回答 |
|-----|----------------------------|--|----------------|
| 1 | 特記仕様書23-6-2 | P-a(b)の区分内容 1) 近接調査計測工 (既設構造物の詳細寸法計測・障害物の有無、ハンドリング調査等) 2) 芯出し調整工 3) 下部工付ブラケット側のアンカーボルト削孔箇所の鉄筋探査 は直接工事費と間接工事費のどちらに計上すればよろしいか、ご教示ください。 | 直接工事費とお考えください。 |
| 2 | 小櫃川第一橋 P7 「特殊部B3」の残土処理について | 特記23-2-2施工 掘削土の仮置き において 「掘削箇所における場内仮置き」とされています。残土約60m ³ も河川内ですが そのまま仮置き状態でもよろしいか、ご教示ください。 | そのとおりお考えください。 |